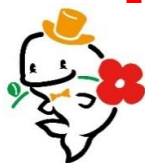


# わだ い す き



第132号  
発行者  
連絡先

令和2年7月23日発行  
和田地域センター 地域づくり支援員  
住所 南房総市和田町仁我浦206 和田地域センター内  
電話 0470-47-3427



## 嶺南小学校で『くじら講座』が開かれました



・鯨のヒゲや歯・骨を見せながら講義 ・生徒たちも積極的に参加 ・あごの骨から音を聞く骨伝道の実験

7月15日(水)嶺南小学校で、日本鯨類研究所の西脇茂利さんを講師に迎えて『くじら講座』が開かれました。故郷への誇りと強い思いを育てることを目指す『南房総学』の一環としておこなわれたもので、5年生約50人が2クラスに分かれて鯨のヒゲや歯・骨などに実際に触れながら、くじらの種類や生態などを学びました。



## 災害時避難所開設訓練を実施しました



・手指消毒→検温→問診の流れの確認

・屋外拡声子局の操作訓練



・緊急災害用トイレの組立

・パーソナルテントの設営

・エアーマットの設営

6月25日(木)に和田コミュニティセンターで、26日(金)には嶺南中学校和田校舎体育館で、市職員に災害時避難所開設訓練を行いました。台風シーズンを前に、有事の際に円滑に避難所を開設できるように、非常用発電機の操作、緊急災害トイレやパーソナルテントの設営を現物を使いながら手順を確認しました。また今回は、新型コロナウイルス感染拡大防止も念頭に置いて、避難者の手指消毒、検温、問診コーナーを設置したり、避難者間のソーシャルディスタンス(社会的距離)を確保するなど、今までと違った避難所運営についても模擬訓練を行いました。避難する側としても、コロナに『うつらない』『うつさない』ための準備と行動を心がけましょう。

# 台風シーズン到来前に防災無線戸別受信機の作動確認をしましょう

本格的な台風シーズン到来の前に各戸に設置されている防災行政無線戸別受信機の確認をしましょう。  
～よくある問い合わせ～

## ①「ピーピーピー……」と音が鳴ってうるさい

放送終了後「ピーピーピー……」と音が鳴るのは電池交換の合図です。電池が消耗していたり、電池が入っていないと乾電池ランプが点滅します。停電や電源コードが抜けたときなどには、自動的に乾電池に電源が切り替わります。その際電池は急激に消耗します。今のうちに新しいものに取り換えておきましょう。

\* 乾電池交換のしかた

受信機前面下部の「▼」の部分を押しながら電池フタを下にスライドして外し、乾電池を取り外します。＋の方向を確認して新しい乾電池を装着します。

## ②録音ボタンが点滅して消えない

受信機には自動録音機能が付いています。未再生の録音がある場合に録音ボタンが点滅してお知らせします。

\* 点滅の消し方

再生ボタンを押し、すべての再生が終了すると点滅は消えます。

(1回押すごとに「ピッ」と音が鳴り、最も新しい未再生録音から順に未再生の内容を連続で再生します。各録音の再生開始時には「ピッ」と音が鳴ります。未再生の録音内容をすべて再生すると「ブツ」と音が鳴り、待ち受け状態に戻り、点滅ランプが消えます。)



\* 問合せ先: 和田地域センター  
☎47-3111(土・日・祝を除く)



# ヨガ・ナイトレッスン開催のご案内

真夏の夜に体幹を鍛えて心地よく心身を整えましょう



日時: 令和2年8月6日(木)午後7:30~9:00

会場: 和田コミュニティセンター3階ホール

講師: 中村 明美 先生

定員: 先着15名様

参加費: 500円

持ち物: ヨガマット、運動できる服装、手拭いサイズのタオル、飲み物 \* 無料貸し出しマットもございます

申込先: 和田地域づくり支援員 ☎0470-47-3427

\* 参加される方は、手指の消毒、マスクの着用等新型コロナウイルス感染拡大防止対策にご協力くださいますようお願いいたします。また、発熱のある方や体調不良の方は参加をご遠慮いただく場合がございます。

